



繫

# 西川小学校だより

第4号

R5. 7. 1

西川小学校

校長 白田慶和

## ふるさと楽行はじまる！



## スタートは2年生 沼山・入間 楽行

各地区で学習する「ふるさと楽行」がスタートしました。6月12日（木）は沼山・入間楽行（2年生）が行われました。地域の方のご協力で、沼山・入間の水生生物やホタルの学習、沼山の歴史についてのお話など、有意義な時間を過ごすことができました。7月は3日（月）水沢楽行（4年生）、4日（火）大井沢楽行（1年生）が行われます。子供たちと一緒に地域の歴史や自然や産業について楽しく学ぶ活動に参加してみませんか。

（詳しくは、学校支援コーディネーター 叶まで 85-0088）

### 第1回校内授業研究会・第1回小中合同授業研究会

6月5日（月）に第1回校内授業研究会が行われ、今年度の学校研究がスタートしました。西川町教育研究所では「自ら考え、対話し、学びをつなぐ児童生徒の育成」を研究主題として授業を行っています。5日は、3年生の総合的な学習の時間、6年生の英語の授業、23日は2年生の生活科、4年生の理科が行われました。

どの授業も、保育園、中学校の先生が参加して、西川の子供たちの学びをつなげる指導、支援のあり方を熱心に話し合いました。西川学園として、保小中それぞれで育てたい力を意識し、主体的に生き生きと学ぶ子供を育てることができるように、協力しながら授業創りを続けていきます。



# 授業参観・研修会・PTA 作業・心肺蘇生講習会

## ご参加ありがとうございました！

6月24日（土）今回の授業参観も、子供たちとたくさん触れ合える授業が計画されました。お家の方にタブレットの操作を見ていただいたり、話し合いの様子を間近で見ていただいたりすることができて、子供たちにも、お家の方々にも素敵な笑顔が広がっていました。

PTA 研修会では、株式会社 CASE の代表取締役 近藤 威志氏に「子どもたちが今後の不確実性の高い時代を生きていくために必要なチカラとは」という演題でご講演をいただきました。子供たちがチャレンジの機会をどれだけ経験し、大人がそれを支え助けて伸ばしてやれるか！西川の子供たちが、幸せな大人になれるように大人がチャレンジする姿を見せていく大切さにも気づかされた示唆に富んだ研修会となりました。



その後、1年生から4年生までの保護者の皆様には校内清掃をしていただきました。子供たちではどうしても手の届かない場所や難しい所をピカピカにいただきました。5,6年生の保護者の皆様には、夏休みのプール監視に係る心肺蘇生の講習会を受けていただきました。命を守る訓練に皆さん真剣に取り組んでいました。



## 体ストレッチワンポイントアドバイス⑦

★椅子に座ってストレッチング！体を捻って体幹を伸ばしましょう！

食後に歯磨きをして歯をキレイにする様に、体も使ったら良い状態に「ととのえる（戻す）」という意識が大切です。運動で体を「ととのえる」方法の1つに、ストレッチングがあります。痛みがないところで、無理なく体を伸ばしてみましょう！！

皆さんの未来の健康は、「今」の積み重ねで大きく変わります。健康でたくましい体づくりの第一歩は、自分の体を自分が大切にすることです。体をととのえ、元気に楽しく毎日を過ごしていきましょう！

姿勢は真っ直ぐ



足（つま先）は、正面

目線は遠くに



- 椅子に浅く座り、後ろを向きながら、背もたれを両手で掴む
- 姿勢をキープしたまま、呼吸をゆっくり3回程度、繰り返す（背中やあばら骨の動きを意識する）
- 左右それぞれ2セット行いましょう

山形済生病院 健康増進センターめぐみ  
健康運動指導士 伊藤 貢

- 注意点
- ・体に痛みを感じたときは、運動を中止してください
- ・動きに制限がある方は、できる範囲で運動を行いましょう